

さがを深く知る大交流会“サガシル”概要



「サガシル」とは

大学生・短大生・専門学校生・高校生と県内企業の交流イベント。
合同説明会ではない、就職活動前の学生との「交流」を目的としたイベントで、参加学生が県内企業との交流によって企業の魅力や県内で働く・暮らす魅力を認知し、インターンシップ参加や企業訪問など、企業と主体的な関わりを持つことを目指しています。

令和4年度のサガシル

「サガシルを学生にとって特別なマーケットに」をコンセプトに、長期の交流と短期の交流を組み合わせることで、学生と企業がつながり続ける交流を実現しました。



令和4年度サガシル【事前交流プログラム】

8月下旬～大交流会までの間、学生の「何かやりたい」思いと県内企業の「学生と取り組みたい」思いをマッチングし、思いを形にするプログラムで、新規商品開発や企画立案などを実施。
現在も企業とつながり続けている学生・チームもあります。

令和4年度サガシル【大交流会】

令和4年11月20日(日)にSAGAプラザ(総合体育館)で県内企業81社と382名の学生が交流。
企業の商品・サービスを紹介した企業展示ブースやしごと体験ブースを設置し、市場のような明るい雰囲気の中、楽しく交流を深めていました。
交流会後にインターンシップや企業訪問につながった例もあり、学生・企業ともに満足度の高い交流会となりました。



令和4年度サガシルHP

参加学生の声

佐賀には予想以上に魅力的な企業があることが分かって、就職活動に希望が持てるようになった。



令和5年度のサガシル(予定)

「学生と企業が対話するサガシル」をコンセプトに、前年度同様、長期の交流と短期の交流の組み合わせに加え、より学生と企業が相互理解を深めるためのコンテンツを盛り込んで実施します

令和5年度サガシル【事前交流プログラム】

①学生がやりたいことを企業がサポート

②県内企業等が抱える課題を学生と解決

2つの面からテーマを募集し、学生と企業でプロジェクトグループを作り、夏季休業期間(8月～9月)に活動します。
企業にとっては、学生との深い関係作りの場となることに加え、テーマによっては自社の課題解決も可能となります。

令和5年度サガシル【事前交流プログラム】

